

平成31年度 シラバス

教科名	地理歴史	科目名	世界史B(文I)	履修学年	第3学年
単位数	4単位	使用教材	教科書：詳説世界史B(山川出版社) 副教材：最新世界史図説タペストリー(帝国書院)		
目標	世界の歴史の大きな枠組みと流れを、我が国の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。				
履修上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を大切にすること ア. 学習の基本は授業である。集中して取り組みこと。 イ. 復習、小テスト、課題等の提出を怠らない。 				
学期	時期	単元名	学習内容		
1	中間 考査 まで	第7章 アジア諸地域の繁栄 第8章 近世ヨーロッパ世界の形成 第9章 近世ヨーロッパ世界の展開 第10章 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立	トルコ・イラン世界の展開 ムガル帝国の興隆と東南アジア交易の発展 ヨーロッパ世界の拡大 ルネサンス 宗教改革 ヨーロッパ諸国の抗争と主権国家体制の形成 重商主義と啓蒙専制主義 ヨーロッパ諸国の海外進出 17～18世紀ヨーロッパの文化と社会 産業革命		
	期 末 考 査 ま で	第10章 近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立 第11章 欧米における近代国民国家の発展	アメリカ独立革命 フランス革命とナポレオン ウィーン体制の成立 ヨーロッパの再編と新統一国家の誕生 南北アメリカの発展 19世紀欧米の文化		
2	中間 考査 まで	第12章 アジア諸地域の動揺 第13章 帝国主義とアジアの民族運動	オスマン帝国支配の動揺と西アジア地域の変容 南アジア・東南アジアの植民地化 東アジアの激動 帝国主義と列強の展開 世界分割と列強対立 アジア諸国の改革と民族運動		
	期 末 考 査 ま で	第14章 二つの世界大戦 第15章 冷戦と第三世界の独立	第一次世界大戦とロシア革命 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 アジア・アフリカ地域の民族運動 世界恐慌とファシズム諸国の侵略 第二次世界大戦 戦後世界秩序の形成とアジア諸地域の独立 米ソ冷戦激化と西欧・日本の経済復興 第三世界の台頭と米・ソの歩み寄り 石油危機と世界経済の再編		
3	学 年 末 考 査 ま で	第16章 現在の世界	社会主義世界の変容とグローバリゼーションの進展 途上国の民主化と独裁政権の動揺 地域紛争の激化と深刻化する貧困 現代文明の諸用		
評価 方法	①関心・意欲・態度 10点		②歴史的な見方・考 え方 15点	③表現・処理 15点	④知識理解 60点
	出席状況 10点		班別学習・テスト形 式による問題演習 15点	提出物(ノート等) 15点	課題考査 10点 定期考査 50点